

# 企画営業 宮澤氏に聞く! 測量機選び 3つの質問

## Q1.「良い測量機」とは、どんな条件を備えていると思いますか?

## A. 使用感と導入コスト

何よりユーザーにとって使い易いことが一番です。

作業現場での道具としてのサイズ感・耐環境性能・搭載ソフトウエアの三 つが兼ね備わっていることが重要です。

また導入するにはコストも大きなハードルのひとつです。どんなに素晴らしい測量機器でもコストのハードルが高いと導入できません。MT-105は納得の機能と驚きのコストパフォーマンスを両立させています。

## Q2. ご自身が測量機を選ぶなら、どんな点をチェックしますか?

#### A. アフターサービス面

測量機器は一回購入したらかなり長い付き合いになります。

機能や精度の良いことはあたりまえですが、アフターサービス面が普通に 日本国内で受けられるかが重要なポイントです。

イニシャルコストが低くてもランニングコストが高ければ元も子もありません。購入元できちんとした修理が可能か。また修理部品が日本国内でストックされているかが選定の基準になります。MT-105は国内に部品を準備、修理可能な代理店もございますので、ご安心ください。

### 03. 今後、測量機の将来の展望について教えてください。

A. いま GNSS の分野ではコストパフォーマンスに優れた受信機が数多く販売されてきています。また通信キャリア大手による従来の常識を打ち破る 高品質で安価な補正配信サービスが測量・土木業界に本格的に参入するこ とにより GNSS を取巻く市場環境が劇的に変化しています。

今後は GNSS がミドルレンジのトータルステーションに置き換わり、トータルステーションはローエンドとハイエンドの 2 極化が加速すると思われます。

弊社では最新型 GNSS 受信機も取扱っていますので、お気軽にお問合せください。